



枕崎市

市議会だより

2020

1

月号

No.307

謹賀新年

新しい年が市民の皆様にとりまして
幸多き年となりますよう
お祈り申し上げます



写真：平成31年の初日の出（火之神公園から）

主な記事 contents

- 委員会審査の概要…………… 1 P
- 議案と結果…………… 7 P
- 一般質問…………… 8 P
- 各種団体等と市議会との意見交換会…………… 13 P
- 市民と市議会との意見交換会…………… 15 P
- 編集後記…………… 17 P

発行●枕崎市議会

編集●枕崎市議会報調査特別委員会
〒898-8501 枕崎市千代田町27番地
TEL.0993-72-1111

定が整備されていることから、受験資格から成年被後見人等の欠格采項を外しても採用時の面接であるとか、分限の対象として判断していけば可能ということとで、受験資格等の欠格采項が削除されたものである。

○議案第27号

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

○議案第28号

枕崎市会計年度任用職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の制定について

議案第27号及び第28号は関連があり、一括して審査しました。

議案第27号は、地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律により、会計年度任用職員の任用等及び特別職非常勤職員等の任

用要件に関する規定の整備がなされたことに伴い、枕崎市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例など、関係7条例について所要の改正をしようとするものです。

議案第28号は、会計年度任用職員制度の創設に伴い、本市における会計年度任用職員の給与、旅費及び費用弁償に関する事項を定めるため、条例を制定しようとするものです。

5000万円の財政負担を見ているが、今後の人事行政の運営等の状況の公表は、本市に関してはパートタイムだから従前と変わらないのか。

フルタイムについては、常勤職員と同様に給料、職員手当が支給されているので、公表の対象とするが、パートタイムについては、勤務の対価として報酬が支払われ、その対象としないという取り扱いが示されている。

本市においては、現状の非常勤職員の勤務状況等を踏まえて、パートタイムを想定していることから、公表については従来と結果的に変わらない。

初任給給与水準等においてはフルタイムとほぼ遜色がないということになっていくが、給料表の2級21号給に上限が定められており、その評価はどこでするのか。

給与の設定については現状の勤務条件を踏まえながら、各課とヒアリングをしながら総務課で決定する。

○議案第30号

枕崎市消防団条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、成年被後見人等の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法令の整備に関する法律による地方公務員法の一部改正により、地方公務員の欠格

采項から成年被後見人等が削除されることを踏まえ、本市消防団条例についても同様の措置を講ずるため、所要の改正をしようとするものです。

○議案第31号

枕崎市過疎地域自立促進計画の変更について

本件は、枕崎市過疎地域自立促進計画の一部を変更することについて、過疎地域自立促進特別措置法第6条第7項において準用する同条第1項の規定に基づき議会の議決を得ようとするもので、具体的に、平成28年度から平成32年度までの5年間を計画期間とする枕崎市過疎地域自立促進計画について、産業の振興の分野など、現況と問題点、その対策に係る本文中の文言等の整理を行うほか、それぞれの実業計画の表において、令和元年度

の当初予算及び6月補正で計上し、本年度以降に実施を予定している事業の計13件を追加するとともに、事業の見直し等による3件の事業内容の変更及び文言整理を行うものであるとのこと。

変更後の事業費総額は、

平成30年末と比較すると、3億3139万5000円ほどふえている。

産業厚生

委員会

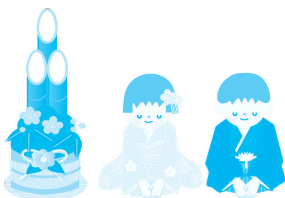
○議案第25号

枕崎市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、住民基本台帳法施行令の一部改正に伴い、住民票に旧氏の記録がある場合において、旧氏であらわした印鑑の登録ができるように条例の一部を改正しようとするものです。

本件は、住民基本台帳法施行令の一部改正に伴い、住民票に旧氏の記録がある場合において、旧氏であらわした印鑑の登録ができるように条例の一部を改正しようとするものです。

旧姓は届け出がなくても使えるのでは。旧姓は、一般的に仕事等で使用することは認められているが、その旧姓を確認するためには、今までは戸籍謄本等を見ないと、今の氏の前の方がわからないう状況であったが、住民基本台帳法施行令の改正により、旧姓を併記することにより住民票や、公的身分証明書として発行されるマイナンバーカードで確認できるようになる。旧姓を使用したまま契約事務等を行えるようになったことに合わせて、旧姓での印鑑登録ができるようにするもので、市民の利便性を考慮した内容になっている。



○議案第29号

枕崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

本件は、幼児教育無償化実施のための特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものです。

問 幼児教育無償化による、本市財政への影響について

答 本年度においては幼児教育無償化に伴い保護者の保育料負担額が3200万円程度軽減され、市の負担は1000万円程度の増となるが、今回の改正により不要となる本市の保育料独自軽減分1100万円程度と相殺すると、市の負担額はほぼ変わらない。



○陳情第2号

歩道のバリアフリー化推進と道路の改良についての陳情

本陳情は、山手町の枕崎市政を考える会の代表者から提出されたものです。

本件は、市街地の道路事情ではなく路面の劣化やでこぼこ状態及び国・県道の歩道の取りつけ部分の段差の解消を陳情の趣旨とし、具体的には高齢者が増える中、車の事故を避けるため電動カーに乗りかえる人がふえてくること、また歩行者のための歩道は大部分が狭く、ガタガタで安心して歩けないということ。

予算特別委員会

問 陳情に示されている、火之神道路の塩屋公民館付近のくぼみについて、当局は確認しているのか。

答 その場所については本年7月末に舗装工事で行った。

■ 予算特別委員会の審査の詳細については、ホームページに予算特別委員会記録を掲載していますので、ごらんください。

○議案第21号

令和元年度枕崎市一般会計補正予算(第3号)

今回の補正は、歳入歳出それぞれ3億3400万円を追加し、予算総額を124億1080万円にしようとするもので、当初予算額より5・2%の伸びとなります。

補正予算の主なもの

令和元年度枕崎市一般会計補正予算(第1号)

今回の補正は、歳入歳出それぞれ1036万2000円を追加し、予算総額を35億9334万7000円にしようとするもので、当初

は、平成30年度決算剰余金の財政調整基金への積み立て及び地方債の繰り上げ償還の実施、生活保護費など平成30年度の事業費確定等に伴う国県支出金等の精算返納金、10月から実施される幼児教育・保育無償化に伴う施設等利用費、消費税引き上げに伴う国の対応策として、未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金、別府小学校校舎の外壁改修に取り組む小学校施設整備費、7月豪雨災害に伴う単独災害復旧事業、補助災害復旧事業などです。

令和元年度枕崎市一般会計補正予算(第1号)

予算より0・3%の伸びとなります。補正の内容は、総務管理費については、旧被扶養者に係る減免制度の見直しに対応するためのシステム改修委託料49万5000円及びオンライン資格確認に対応するためのシステム改修委託料358万6000円の合計408万1000円の委託料の増です。

○議案第23号

令和元年度枕崎市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

今回の補正は、歳入歳出それぞれ213万3000円を追加し、予算総額を3億3132万円にしようとするもので、当初予算より0・6%の伸びとなります。

補正の内容は、平成30年度精算に伴う後期高齢者医療広域連合納付金157万円の増及び一般会計への繰出金73万9000円の増です。保健事業費については、国民健康保険と同様、重複受診等訪問指導業務の委託契約締結に伴い、当初予算で報酬、共済費、需用費として計上していたもの

を委託料に組みかえることにより、全体としては17万6000円の減となっています。

○議案第24号

令和元年度枕崎市介護保険特別会計補正予算(第2号)

今回の補正は、歳入歳出それぞれ1億3481万4000円を追加し、予算総額を2億2798万8000円にしようとするもので、当初予算額より約5・1%の伸びとなります。補正の内容は、介護給付費準備基金積立金6013万9000円、介護給付費負担金等返納金3965万8000円及び一般会計繰入金3493万円の増です。



【各会計の決算収支状況】

会計別	歳入(決算額)	歳出(決算額)	差引額	
一般会計	122億9,930万8,219円	118億9,657万8,566円	4億0,272万9,653円	
特別会計	国民健康保険	36億4,573万0,712円	36億3,007万4,016円	1,565万6,696円
	後期高齢者医療	3億2,767万5,305円	3億2,536万7,530円	230万7,775円
	介護保険	26億5,632万6,534円	25億2,159万8,638円	1億3,472万7,896円
	公共下水道事業	8億0,352万7,748円	7億9,845万8,592円	506万9,156円

決算特別委員会

■決算特別委員会の審査の詳細については、ホームページに決算特別委員会記録を掲載していますので、ごらんください。

9月17日から9月20日までの4日間にわたる審査を行いました。平成30年度中に実施した主な事業について、現地確認を行いました。

○認定事項第1号
平成30年度枕崎市一般会計歳入歳出決算

歳入総額は122億9930万8000円、歳出総額は118億9657万8000円、

657万9000円、いわゆる形式収支は4億272万9000円の黒字で、前年度に比べ1799万6000円の増となっています。形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を

差し引いた実質収支は4億31万3000円の黒字で、前年度に比べ1628万4000円の増となり、実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、実質収支が1628万4000円の増

となったことと同額の黒字となり、この単年度収支に財政調整基金の積み立てと取り崩し及び地方債繰り上げ償還金を加味した実質単年度収支は1億4030万3000円の黒字

で、前年度に比べ22万3000円の増となっています。決算統計による指数等においては、財政力指数は0・421で、

前年度に比べ0・008ポイント高くなっています。標準財政規模は60億2404万円で、前年度に比べ3649万3000円の増となっています。

経常一般財源収入額は57億9596万9000円で、前年度に比べ2億664万2000円の減となっています。

財政の弾力性を示す経常収支比率は93・8%で、前年度に比べ0・4ポイント改善されています。

地方債現在高は106億3741万1000円で、前年度末に比べ430万円の減となっています。

積立金現在高は23億6237万1000円で、前年度末に比べ3億6563万2000円の増となっています。

財政健全化法に定められている実質公債費比率は10・4%で、前年度に比べ0・4ポイント改善されています。

将来負担比率は80・1%で、前年度に比べ18・4ポイント改善されています。

■委員からの意見等

・移住・交流推進支援事業について、本市に移住を希望する方々の相談件数が増えたら移住が決まるものではないが、相談件数をふやさないと事業の検証もなかなか難しいと思う。移住・定住のパンフレットを作成しているようであるが、相談件数が少しでもふえるようなPR等の取り組みをしていただきたい。

・消費者行政活性化事業について、高齢者からの相談が多いと思うが、啓発のチラシ、パンフレット等の作成費用が減少したと説明があった。トラブルが起きないよう啓発運動もお願いする。

・企業誘致費の企業訪問等経費について、企業立地懇話会に参加しても実をとらないため、結実するようなことをやらないことには、参加しても何もない。できれば、少しでも前向きに話ができるように、また聞いてくるように努力をしてほしい。

・教育費について、豊かな心を持った児童を

育てるとか、青少年の育成の件で豊かな情操を持ち、心身ともに健全な青少年育成を図るためにいろんな事業がされている。

ハード面では、教育環境をつくるために学校の空調の設備工事が行われて大分整ってきている。ソフト面では、

道徳も教科化され、枕崎の子供はほかの子供とは違う、ちゃんと自分を主張できて人の言うことも聞ける、そういう子供たちがふえるような取り組みをしていただきたい。皆が皆そうなるのは不可能かもしれないが、そういう子供たちが多い枕崎市にしたい。皆が皆

・視聴覚ライブラリーについて、本市の視聴覚ライブラリーは、はつきり言って、機材とかがいるんなDVDの倉庫だと思っている。南薩近辺でも図書館の中に視聴覚ライブラリー用の装置とかが備えてあって、図書館で申し

込みをすれば、いろんな絵本のDVDとかが見られるようになっており、本市がやっている視聴覚ライブラリーのあり方は本当に好ましいことではない。目指すべき視聴覚ライブラリーというものをきちんと備えていただきたい。



学校施設整備状況の調査

○認定事項第2号

平成30年度枕崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

○認定事項第3号

平成30年度枕崎市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

認定事項第2号及び第3号は関連があり、一括議題としました。

平成30年度枕崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の概要は、

歳入総額は36億4573万円、歳出総額は36億3007万4000円、歳入歳出差引額は1565万6000円となりました。

国民健康保険税は、収入済額は5億5358万9143円で、収納率は、90・5%で、前年度より1・4ポイント上昇しました。被保険者数は、前年度に比べ188人減の6040人となっています。

平成30年度枕崎市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の概要は、歳入総額は3億2767万5000円、歳出総額は3億2536万8000円で歳入歳出差引額は230万7000円となりました。

■委員からの意見等

要介護認定率について、南薩介護保険事務組合の他の構成市の認定率が上がってきているが、本市に関しては、特に地域包括ケアを中心にした介護予防の取り組みが効果を発揮しており、努力している。介護事業費がふえることは、住民にもいろんな負担が及ぶことになるので、この傾向をぜひ頑張って続けていただきたい。

○認定事項第5号
平成30年度枕崎市公営下水道事業特別会計歳入歳出決算

■委員からの意見等

下水道会計が本市のお荷物と言っている気はさらさない。何でもかんでも流せば、終末処理場でもどうにかなるという意識が市民にあれば、いつまでたっても悪臭問題も解決しない。本当に自分たちの下水道施設を大事に、大切にすることであれば、何でもかんでも下水道に流せというのは出てこないと思う。だから、市民に下水道の大切さ、大事さを



下水道処理施設

平成30年度枕崎市国民健康保険特別会計歳入総額は26億5632万6000円、歳出総額は25億2159

アピールし、発信する必要がある。そういうものも含めて、今後とも頑張っていたきたい。



○認定事項第6号
平成30年度枕崎市立
病院事業決算

総収益は6億5074万3040円、総費用は6億4530万8862円で、当年度純利益は543万4178円となりました。
病院事業収益では、医業収益が5億2155万8296円、病院事業費用では、医業費用が6億1514万5057円となりました。救急医療の確保に要する経費のほか不採算地区病院の運営に要す

る経費等のために一般会計負担金として1億1045万8000円を繰り入れていきます。入院患者数は1万7729人で前年度より547人減、外来患者数は1万4642人で前年度より301人増となりました。

○認定事項第7号
平成30年度枕崎市水道事業決算
平成30年度枕崎市水道事業剰余金処分計算書

総収益は4億2721万6650円、総費用は3億6970万1587円で、5751万5063円の純利益となりました。
未処分利益剰余金は前年度繰り越し利益剰余金4912万2080円及びその他未処分利益剰余金変動額1200万円を加え、1億1863万7143円となりました。年度末における給水

戸数は1万4977戸で、前年度に比べ32戸の減、給水人口は1万8365人で、前年度に比べ444人の減となりました。

【公営企業の決算状況】

会計別		収入（決算額）	支出（決算額）
病院事業	収益的	6億5,218万6,775円	6億4,242万5,489円
	資本的	878万1,000円	4,226万7,651円
水道事業	収益的	4億6,066万2,660円	3億9,497万1,453円
	資本的	3,581万6,295円	2億2,947万7,102円



所管事務調査



産業厚生委員会

調査日：10月3日

調査内容

- ・妙見センター加工室の管理状況について
- ・白沢津港護岸整備事業の進捗状況について
- ・下水道終末処理場の汚泥処理状況・臭気対策について



下水道終末処理場の最終沈澱池

総務文教委員会

調査日：8月28日

調査内容

- ・市内4小学校の運営状況、施設の管理状況について



小学校の概要説明状況

議案と結果

令和元年第4回定例会

(全会一致で議決された案件)

番号	議案名等	議決結果
議案第21号	令和元年度枕崎市一般会計補正予算(第3号)	可決
議案第22号	令和元年度枕崎市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第23号	令和元年度枕崎市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第24号	令和元年度枕崎市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第25号	枕崎市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第26号	枕崎市職員の給与に関する条例及び枕崎市旅費支給条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第30号	枕崎市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第31号	枕崎市過疎地域自立促進計画の変更について	可決
議案第33号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意
議案第34号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意
議案第35号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書	可決
認定事項第7号中	平成30年度枕崎市水道事業剰余金処分計算書	可決

(賛否が分かれた案件)

※賛成は○、反対は●、欠席は欠、除斥は除、退席は退、一は議長のため表決していない。

番号	議案名等	議決結果	議員名(議席順)														
			中原重信	眞茅弘美	上迫正幸	沖園強	禰占通男	城森史明	豊留榮子	吉嶺周作	立石幸徳	下竹芳郎	永野慶一郎	東君子	清水和弘	吉松幸夫	
議案第27号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○
議案第28号	枕崎市会計年度任用職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の制定について	可決	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○
議案第29号	枕崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	—	無記名投票(賛成12票、反対1票)													
認定事項第1号	平成30年度枕崎市一般会計歳入歳出決算	認定	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
認定事項第2号	平成30年度枕崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	認定	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
認定事項第3号	平成30年度枕崎市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認定	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
認定事項第4号	平成30年度枕崎市介護保険特別会計歳入歳出決算	認定	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
認定事項第5号	平成30年度枕崎市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算	認定	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
認定事項第6号	平成30年度枕崎市立病院事業決算	認定	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
認定事項第7号	平成30年度枕崎市水道事業決算	認定	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第2号	歩道のバリアフリー化推進と道路の改良についての陳情	不採択	—	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○	○	●

平成30年度、所信表明について



清水和弘 議員

問 市長に就任する前と現在の市職員のスキル評価について

答 まだ一年半という状況の中で、常に意識をもって仕事をしていたら、大きくように勧められている。

そのときの契約書等明らかにするものがあれば提示していただきたい。

答 枕崎お魚センターでは、10年ほど前から枕崎牛を製造する業者との取引を始め、賞味期限の表示に係る契約書はなく、口頭での確認によって平成26年度ごろからなされたものである。

問 これまで契約書なしで契約した経験があるのか。

答 私のほうでは今確認はできない。

問 枕崎牛生産者に対し大きな影響がある、この人たちへの影響をどのように判断しているのか。

答 本市の信頼を損ねるばかりか本市特産品のイメージダウンにもつながりかねない大きな問題だったと考えている。

問 お魚センターで販売している枕崎牛の賞味期限記載は枕崎が責任を持つので製造加工会社は賞味期限の表示はしなくてよいと言われたと言っている。そのようなことがあったのか、その契約はいつしたのか、契約時の立会人は誰だったのか、

問 お魚センター副支配人から賞味期限の不適切表示を指摘され対応するまでなぜ1カ月

も時間がかったのか。

答 担当者が取引業者との事実関係を確認するために時間がかった。

問 支配人及び前支配人は賞味期限の不真正な表示について気づいていなかったのか。

答 その時点ではわかっていないので引き継ぎは受けていない。

問 加世田保健所は、この事件をどのようにして知ったのか。

答 7月22日にお魚センターが保健所に報告した。お魚センターが科学的、合理的根拠を持たないで表示したことについて改善指導を受けた。

問 枕崎牛生産者に対し大きな影響がある、この人たちへの影響をどのように判断しているのか。

答 本市の信頼を損ねるばかりか本市特産品のイメージダウンにもつながりかねない大きな問題だったと考えている。

その他質問事項

- ・人口減少と空き家対策の関係について



償却資産と都市計画について



沖園 強 議員

問 水産加工業界で「用途地域制度により工場の増改築ができない。用途地域の見直しはできないのか」との声がある。後継者はいるが工場の増改築ができない実態は、本市産業の振興において避けて通れない課題である。特別用途地区の可能性について検討したことがあるのか。

うち農業者が435人であった。今後、懲憑文書を送付する予定である。

問 償却資産の申告状況の調査によって申告漏れが確認され、未申告の法人へ申告を促す懲憑文書を送付し、また個人事業者についても調査したとのことだが実態はどうなっているのか。

答 本市の法人471社のうち、申告のなかった104社に懲憑文書を送付し、95社から申告があった。残り9社のうち2社は税理士と協議中で、7社には再三の提出要請を行っている。

問 償却資産の申告状況の調査によって申告漏れが確認され、未申告の法人へ申告を促す懲憑文書を送付し、また個人事業者についても調査したとのことだが実態はどうなっているのか。

答 5年の遡及課税は納税の公平確保の措置であることを御理解いただきたい。農家など個人事業者への支援策（再配分）については来年度予算で示せるよう取り組んでいきたい。

問 水産加工工場は第一種住居地域に点在し、建築基準法や消防法等の現行法に適合しない既存不適格建築物があり、既存工場の建てかえや増築は厳しい状況にある。

今後、特別用途地区指定等の可能性について研究を進めていきたい。

問 償却資産の申告状況の調査によって申告漏れが確認され、未申告の法人へ申告を促す懲憑文書を送付し、また個人事業者についても調査したとのことだが実態はどうなっているのか。

答 5年の遡及課税は納税の公平確保の措置であることを御理解いただきたい。農家など個人事業者への支援策（再配分）については来年度予算で示せるよう取り組んでいきたい。



市の防災体制について



■ ■ ■
上 迫 正 幸
議 員

問 として計画している。市民に避難指示を出す場合の伝達手段はどのようになっているのか。

答 防災行政無線及び車両による広報活動、また関係機関及び各公民館長宅への電話連絡などにより周知を図っている。

問 大規模災害が発生し、本市の機能が完全に失われた場合、本市はどのように対応するのか。

答 被災者の救援に全力を挙げて対応するため、枕崎市地域防災計画を基軸として、防災活動及び災害対策を実施していきたい。

問 地震などの災害で津波等が発生した場合、災害対策本部はどこに開設するのか。

答 想定される震度5強の地震が発生した場合、庁舎本館に本部を設置する。本館の利用が不可能な場合の代替庁舎として、第1候補を市民会館、第2候補を妙見センター、第3候補をサン・フレッシュ、枕崎を代替拠点施設

消防団について

問 本年度の新入団員の状況は。

答 平成31年度の新入団員は15名である。

問 消防団員の確保は。新入団員の確保については、消防団員のサラリーマン化に備え、各事業所の協力と御理解が最重要課題と考え、消防団協力事業所表示制度を導入し、現在市内4事業所に認定証を交付して、団員の確保に御尽力いただいている。

問 決まりを守ることがいかに大切か。一部の人間の都合のみで全てが動かされている気がしてならない。市民の方々は強く感じている。

答 令和元年度中に看板の両面をリニューアルする計画があると伺っている。現在、道路視距改良工事が行われており、移設も含めその時期の調整を行っているところである。

問 枕崎市制施行70周年を記念して市民憲章を新しくつくりかえることはできないのか。

答 市民憲章は、市制施行30周年記念事業として、市の木ツバキ、市の花菊とともに昭和54年9月1日に制定された。

その他質問事項
・ 少子高齢化について
・ 有害鳥獣について



新たな市民憲章の制定について



■ ■ ■
東 君 子
議 員

目標として、日本一幸せな2万人のまちを目指して、精いっぱい取り組んでいきたい。

地域活性化対策について

問 国道225号峯尾峠のカツオの看板が色あせていて元気がないように見える。何らかの対応は考えているのか。

答 令和元年度中に看板の両面をリニューアルする計画があると伺っている。現在、道路視距改良工事が行われており、移設も含めその時期の調整を行っているところである。

問 お魚センターのわら焼きタタキが、観光客の方々にとっても評判がよい。わら焼きタタキを活用して、市のPRに取り組んでみてはどうか。

答 老朽化しているわら焼きタタキ体験小屋並びに体験のための備品等を一新し、子供力

ツオマイスターで、子供たちにも体験をさせるなどPRに努めていきたい。

LGBTについて

問 市の職員の方々の勉強会や研修は行われているのか。

答 ことし6月に実施した「障害者差別解消法の理解と実践・認知症サポーター養成講座」の中でLGBTとは何かについて取り上げており、性的少数者に対する理解が深まったものと考えている。

問 以前は、男女別の子供たちの名簿は分かっていた。現在はどうなっているのか。

答 本市の小中学校で男女混合名簿を使用している学校は6校である。

ふるさと納税返礼品の賞味期限について



男 議員 占 禰

問 ふるさと納税返礼品の賞味期限について、枕崎牛の容器包装に関する表示の考えについては。

答 お魚センターで取り扱う枕崎牛について、食品表示に対する認識不足により、消費者の皆様方に適切でない方法で賞味期限の表示がなされた。そういう商品を販売したことに對し改めておわび申し上げます。

問 その後の対処は、保健所に相談し、保健所の指導に従って適正な形で再発防止策を出させていただいた。

答 大きな問題だと思いが、今後、市民への対応はどうするのか。寄附者一人一人に、

事情を説明する文章、おわび文を送って対処している。

市民へは、今回の事実関係を明らかにすることが大事だと思う。枕崎牛の購入者へは、店頭での告知、ホームページで現状を報告する文書を出している。



行財政改革推進計画について

問 行政改革推進計画に対する推進委員会の提言はどのような内容だったのか。

答 平成31年3月19日に開催した枕崎市行政改革推進委員会では、

第3次枕崎市行財政集中改革プランの取り組み成果と、新たな行財政改革である枕崎市行財政改革推進計画に関する説明を行い、委員の審議の結果、3月25日付で7項目の提言があった。

7項目は、住民サービス向上について、職員の適正配置及び人件費の見直しについて、意見聴取の場について、第三セクターの経営健全化について、水道課と下水道課の統合について、人事評価制度について、ふるさと応援寄附の推進についてとなっている。



女性活躍推進法について



美 弘 眞 議員

問 枕崎市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画の目標にある課長相当職の割合を平成32年度までに10%に持つていくとあるが、現時

点の進捗状況と市役所職員の男女の比率は、どのようになっているのか。

答 本年4月1日現在で女性管理職は3名で、管理職全体に占める割合は8・8%。職員全体に占める女性職員は31・1%の101名が在職している。

問 女性管理職については本人が望まない現状もあり、例えば自分には力量がないという思い込みや周囲のやつかみ、家事、育児、介

護の負担が重い。男性側に協力を要請しづらい、してもらえない、また、してもらえないという思い込みがある。男女では経験が違うため偏ってしまう。意思決定の場に女性をふやしてほしいと希望する。枕崎の男女共同参画推進条例を策定する予定はないのか。

答 国に準じて男女共同参画に向けた取り組みを積極的に進めていくことが求められているが、これは都道府県及び市町村に対し、男女共同参画社会基本条例の制定までを義務づけているものではないと考える。

県内の制定状況は、平成31年4月1日現在で9市4町が制定済みとなっている。

海洋マイクロプラスチック汚染問題について

問 劣化したプラスチックが砕けてできる微

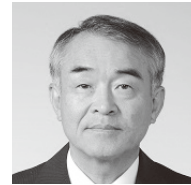
粒子マイクロプラスチックは、回収困難な上に有害な化学物質を吸着する性質があるため、誤飲した魚を通じて人間の健康に悪影響を与える。また、生態系に影響を及ぼすとの指摘がある。

本市にとっても海洋マイクロプラスチック問題は深刻だと思うがこの現状をどう考えるのか。

答 海からの大きな恩恵を受けかつおのまちとして発展してきた本市にとって、海洋ごみについては極めて重要な問題である。

プラスチックごみの発生防止には、ごみを減らすリデュース、使い続けるリユース、再利用するリサイクルの3Rの取り組みが不可欠と考えている。

旧金山小学校の利活用と本市のごみの減量化策について



■ ■ ■
城 森 史 明 議員
■ ■ ■

は欠かせない。本市の地域おこし協力隊、大学等の外部の知恵を借りながら利活用について検討すべきではないのか。

答 来年度から開始する地域創生総合戦略の中で、旧金山小学校の利活用は重要な課題の一つであると考えている。また、鹿児島大学の「産学・地域共創センター」に協力をお願いしながら、活用策を検討していきたい。

問 金山小学校が廃校となり、5年間が経過したが、利活用に至っていない。県内においては、地域の特徴を生かしながら地域の人々の熱意により、廃校が魅力ある地域の施設等に再び生まれ変わっている事例が多い。金山校区との継続的な話し合いが欠かせないと思うが、話し合いは実施されたのか。

答 平成26年に意見交換会を実施した。校舎については、福祉施設を初めとした企業誘致を積極的に進めてもらいたいという内容であった。

問 金山校区の地域活性化のために、利活用



旧金山小学校

問 平成28年度における本市のごみ収集量は約9000トンで、市民1人当たりのごみ量は407キロで県下39市町の中で最も多い。

本市にとって非常に不名誉であり、ごみの減量化を早急に進めるべきではないのか。

答 平成30年度におけるごみ処理に要した経費は約1億5000万円で、市民の負担につながる。ごみの減量化は重要な課題であり、市民、事業者、行政が一体となって取り組みを進めていきたい。

問 ごみの減量化においては、生ごみの処理が非常に大事である。どのように進めるのか。

答 日置市では生ごみ専用用たるを設置し、週2回収集車が回収し、その後堆肥化しており、生ごみの減量化に対し有効な取り組みと認識している。視察研修を行う予定であり、情報収集等を行いながら研究していきたい。

その他質問事項

・カツオの有機性窒素分が多い下水道汚泥の肥料化について

用途地域制度について



■ ■ ■
豊 留 榮 子 議員
■ ■ ■

問 団体と市議会の意見交換会で、水産加工組合の方々が、工場を広げようとしても用途地域制度によって拡張することはできないと言われたが、用途地域制度とはどのような制度なのか。

答 住宅、工場、商業施設などが混在することによって生じる支障を抑制するため、できるだけ相互に悪影響が出ないように、区域ごとに建物の用途を区分する制度である。

問 本市は、昭和49年制定以来、2回見直しが行われ、現在は9種類の地域に指定されている。

問 9種類の地域とは、

答 第一種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域、近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域の9種類になる。

問 水産加工工場があるところはどこに区分されるのか。

答 今現在は、主に第一種住居地域に工場は多くある。

問 水産加工組合の方々が困っている用途地域制度の変更はできないのか。

答 本市の市街地には第一種住居地域に工場が点在しているため、過去に用途地域の無指定地域に工場を移転した事業者の方々の公平性の関係もあり、厳しい状況だと思つう。

問 特別用途地区については高いハードルではあるが、可能性を調査し、今後は研究を進めていきたい。

問 用途地域変更は、

市単独でできるのか。

答 県の手続、市の手続とあり、簡単にできないところである。

問 簡単にできないとは、莫大なお金がかかるとのことか。

答 この特別用途地区の一部を指定するとした場合でも、委託費が4000万円程度かかる。

その他質問事項

・森林の伐採について
・避難場所に指定されている地区公民館について



学校教育と子育て環境について



永野慶一郎 議員

問 昨年度から小学校本年度から中学校で道徳が教科化されたが、その経緯は何なのか、どのような背景があるのか。

答 全国的に年間35時間の道徳の授業が運動会や文化祭などの学校行事の準備等に振りかえられ計画どおりに実施されないなどの課題があった。このような中、平成23年10月に起こった大津市のいじめ事件などの問題が発端となり教科化に至った。

ちに対話を深めていく取り組みをしているのか。

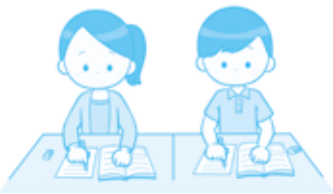
答 主体的、対話的で深い学びというのは、子供が自主的に学習に臨むことで、今まで先生が教えたものよりもみずから課題を見つけて深い探求を持って学びという新しい学習指導要領のキーワードになっている。

問 市内4小学校を所管事務調査で見て回ったが、遊具の状態が思わしくないように感じたが、今後どのように対処していくのか。

答 学校施設の整備、管理は、子供の命を守る、子供にけがをさせないことが基本であると考えているので、今後も学校の危険箇所等の現状把握と予算確保に努め、計画的に補修を行っていききたい。

問 自分の住んでいる

枕崎の魅力発信について



まちをよそから来た方の目にはどのような映っているのか、枕崎に対するメッセージを市民に広く発信してもらうために枕崎駅舎内に置いてある思い出ノートを広報紙等に掲載することはできないのか。

答 観光客や市外の方が感じたこと、外から見た枕崎のイメージなどをどのような形で紹介できるか、広報紙所管の総務課とも協議しながら検討していききたい。

その他質問事項

- ・公園の遊具設置について
- ・駅周辺の観光案内板について
- ・観光案内所横の駐輪場の屋根設置について

新たな過疎対策法制定について



立石幸徳 議員

問 過疎地域特別措置法に基づき、本市が過疎地域の指定を受け5年半。過疎債活用や関連事業を導入してきたが、現行法は令和2年度末で期限となる。新たな過疎対策法制定について、本市はどのような取り組みをしているのか。

答 平成22年の改正で、過疎債発行事業にソフト事業が追加され、適用範囲が拡充された。平成26年改正で、過疎地の要件が追加され、本市が過疎地の指定を受けた。

議員へ要望をしており、今後機会を捉えて要望を行っていききたい。

下水道終末処理場周辺の悪臭対策について

問 終末処理場周辺の悪臭について、どのような実情にあると考えられているのか。

答 終末処理場周辺の臭気確認は、臭気指数による検査を実施している。今後とも聞き取りや調査を行い、状況確認に努めていききたい。

学校施設の長寿命化計画について

答 一番栄えている場所なので、真剣に取り組んでいきたい。

- その他質問事項
- ・水産業振興について
 - ・ミクロナシア海域のカツオ漁場確保の件



問 本市の学校施設のバリアフリー化、余裕教室の活用、学校プールのあり方について、どのような方針で計画を策定していくのか。

答 学校施設は安全面、機能面、環境面それぞれの整備が重要であるが、本市の場合は、老朽化が激しいため、学校を取り巻く実態や経年別の保有状況等を整理し、将来の管理・活用方法等を検討していききたい。

各種団体等と市議会 との意見交換会

市議会では、市内で事業活動やその他の活動を行う団体及び市民グループ、自治公民館等で、10人以上の参加が可能な団体を対象に、意見交換会を行っております。

意見交換会を行う団体を募集したところ、枕崎水産加工業協同組合から申し出があり、7月16日に枕崎水産加工業協同組合にて、午後3時から90分程度意見交換会を行いました。

意見交換会では、まず、枕崎水産加工業協同組合からテーマに沿ってあらかじめ出された質問事項の回答を行った後、その他の質問等が出されました。

意見交換会の主なやりとり等については次のとおりです。

主な質問・意見

○テーマ

枕崎まちづくりビジョンは

問 都市計画法の用途地域の問題で建築、増築できないという問題がある。土地を譲り受けたり、取得しても増築できない状況にある。業界が発展するために、用途地域について変更していただきたい。

答 用途地域の変更については、以前も工業団地とかの計画があったと聞いているが、全体的に進んでいなかったことになる。用途地域には、住宅地域、商業地域、工業地域などがあり、用途地域の見直し手順は都市計画法にあり、相当な時間が必要になる。

問 都市計画法の用途地域により工場の倉庫などの増築ができないので、そのような部分を緩やかにしてほしい。

答 都市計画法は相当

昔からあり、最近では、平成4年に都市計画法が改正された。改正された部分は、第一種低層住居、第一種住居地域、商業地域、工業地域など8種類が12種類にふえ、規制が厳しい方向になった。

現在ある製造工場の隣に駐車場、事務所など増築するのは支障がない。しかし、製造工場の拡大については、用途地域上チェックされると思う。

意見 業界は後継者もおり、現在、業界では衛生管理の向上に努めている。また、届出制の業種だったが、食品製造業が許可制になる予定である。

意見 議会ですべての法の見直しをやったのか。見直しについて市議会でも協議し、陳情すべきで、これが議員の仕事ではないのか。

要望 法律改正ではなく、用途地域を変更するには結構お金がかかる。

る。国勢調査とか何千万もかかるという話である。用途地域の変更について議会から行政に言っていたら、いろいろ話し合いをしながら、議会の皆さんが考えてほしい。



枕崎水産加工業組合との意見交換会

要望 用途地域を変え

るために、各種団体と
・ 基幹産業のかつおぶし
・ 本市の発展のために、かつおぶしが一番の売り物になっていて、市民は敬意を表している。しかし、産業の発展や若者の雇用、環境など、観光面においても問題点があるので、皆様と協力して本市の発展につなげたい。

○テーマ

議会の考える企業像と加工組合に対する期待とは

問 議会の考える企業像とは、加工組合に対する期待とは

答 和食に使われてい

るだしは世界から注目されておられ、これからもますます期待している。かつおぶしの伝統を守りながら残していただきたい。

・ 本市の基幹産業である水産業、焼酎、花卉お茶などがあるが、この中でも焼酎、菊、お茶が低迷しており、枕崎全体が経済面で少し

ずつではあるが落ち込んでいると感じる。今後、意見交換会を定期的にし、枕崎の底上げをしていければと思う。

・2020年のオリンピックに枕崎のかつおぶしがどれだけ貢献できるかが大事ではないのか。

・カツオは捨てるころもなく、かつおぶしのだしは長寿の要因であると思っている。今後、世界を相手に販売などカツオの産業が広がっていくのではないかとと思う。

問 議員の給料を下げると、定数削減は考えていないのか。

答 議会改革は必要だと考えているが、定数を減らした場合、市民の声が議会へ届けにくくなることも懸念されるため、次の改選までにはいろいろな形でお示しできると思う。

問 本市の年齢別の人口はどのようになってい

答 15歳から24歳は約

1400人、25歳から34歳は約1700人、35歳から44歳は約2100人、45歳から54歳は約2500人、55歳から64歳は約3700人、65歳から74歳は約3500人、75歳から84歳は約2800人、85歳から94歳は約1300人、95歳以上は約130人となっている。

意見 かつおぶし業界のような3Kには日本人は働いてくれない。日本人をどうやって雇用していくか悩んでいる。また今後、技術者がいなくなることを懸念している。そういった中、外国人研修生には感謝している。

要望 枕崎高校に地元出身の生徒が少なく困っている。もっと地元

の生徒がふえるように市議会の皆さんのお力添えをいただきたい。

要望 このような改まった機会だけではなく、工場をじかに訪ねて現状を見てほしい。

・実のある交換会にしましょう。実になつてない。空き地、空き家対策を早急に。

・議員さんの勉強不足が見受けられる。日頃のつき合い（意見の収集）が大事かと…。全体的には有意義ではあった。

・時間設定が短いため掘り下げた意見交換まで至らなかった。

・基幹産業としての認識を共有することができた。

・政策的提案につながること期待したい。

アンケート結果

今回の意見交換会について、何が気づいた点等

行政視察

産業厚生委員会

令和元年10月30日から11月1日までの3日間、愛知県東海市、静岡県焼津市、静岡県沼津市を調査しました。

愛知県東海市

〇いきいき元氣推進事業について



東海市で説明を受ける様子

東海市内には、カゴメトマトソースの工場があり、毎月10日をトマトの日として小中学校・保育園等にトマト新聞を配布し、トマトde健康フェスティバルなど、まちの飲食店と連携した事業を展開している。また、市内にある10

カ所の公園をウォーキングコースとして整備しており、高齢者等の利用が多いとのことであった。

静岡県焼津市

〇下水道事業について



焼津市沼入下水処理場

静岡県沼津市

〇「みなとオアシス沼津」に関する施策について



沼津市沼津港大型展望水門

焼津市には、市街地に水産加工工場は2件しかなく、ほかの水産加工工場は郊外に建設しているため水質汚濁を示すBOD・SSは国の基準値内とのことであった。

また、市街地の公共下水道接続状況については、22・2%が接続済みで残りの77・8%は合併浄化槽で処理をしているとのことであった。

沼津港付近には、100件ほどの飲食店やお土産店が立ち並び、港湾関係者や観光客があふれにぎわいがあったが、駐車場の確保が課題となっている。

昨年は、全国に約120カ所ある港版・道の駅として注目されている「みなとオアシス」の専門家が選んだランキングで全国1位になり、取り組みについては特に行政に依存しておらず、市民中心型のイベント開催など活気あふれるまちづくりをしている印象を受けた。

市民と市議会との意見交換会

市民と市議会との意見交換会が10月4日に市民会館で行われ、48名の参加がありました。まず、テーマに沿った意見交換会を行い、その後、自由討論を行いました。意見交換会の主なやりとり等については次のとおりです。

【】については、後日、議会で検討し、訂正及び補足したものです。

主な質問・意見

〇テーマ

**枕崎の人口減少、少子化問題について、未
来ある子供たちのため
に何ができるか、**

問 若者にとって魅力のないまち、その原因は市議会にある。議会に飲酒して、酔って出席した場合、議長はどのように対処するのか。委員長にお尋ねする。

答 9月13日の予算特別委員会に出席した人の中に酔って出席した人がいると聞いたが事実なのか。

答 【酔った議員がいれば】退席を願う。確認していないので何とも言えない。その様子はなかった。

要望 飲酒して委員会に出席した方がいたのでは。

問 全議員は私利私欲のために活動するのではなく、市民のために働いてください。

問 南さつま市は給食

費が無料である。

答 本市の給食費を無償化した場合、年間7200万円ほどかかる。【最新の試算では年間7360万円ほどかかる。】無償化を実現するのは現在のところ難しい。

問 子育て世代（女性）の参加者が少ない。託児所を設ければお母さん方も参加しやすいのでは。

答 【御希望に沿うよう検討していきたい。】

問 ここで話したい。【まず解決できる問題ではない。議員はテーマの問題について、どう考えているのか、どうしたいのか、こんなことやっていますか、そういうことを尋ねてみたい。】

答 今後、議会としてどういった対応ができるのか取り組んでまいりたい。【議会として御指摘を謙虚に受けとめ、これからのテーマ

についてはしっかりとしたものを持って臨みたい。】

問 私は千葉から転入し、4人の子供を育てている。枕崎の4つの小学校は、メリット、デメリットがあるのでできれば1つの学校に統合してほしい。

答 学校の編成は、地域住民の意見も重要であるので、この辺も考えていきたい。

問 私は別府校区で4人の子供を育てており、子供はバスケットボールが好きで、枕崎小学校のバスケットボールに通わせている。中学校でもバスケットボールをしたいということであれば、親としても考えなければならぬ。本市には4つの中学校があり、それぞれ特徴がある。学区をなくし、通いたい中学校を自由に選べるようにしてほしい。

答 家庭の事情等により、越境通学は存在するようだが、表立って

推奨はできない。地域の住民の選択が重要になってくる。



問 人口問題というのは枕崎だけの問題ではなく、日本全国で減少している。子育ては大変、子供は宝である。ところが高校卒業したらいなくなる。そういう状況が続いてきている。どこで歯どめをかけるのか。

答 高校卒業後によそに出ていくということであるが、とある団体企業の方から、企業で資格【取得】や学校に【進学するため】奨学金を出して、自分の会社勤めてもらうという制度はできないか考えていると相談を受けている。

要望 仕事仲間というも話している。子供たちは一生懸命運動等に頑張っている。子供たちが心身を鍛え、強い子供に成長できるように、体育関係の予算をもっとふやしてほしい。

意見 合併をしなくてやっていると、枕崎市議会から行った人はいるのか。

要望 産業構造の変化、これに対して、枕崎市も時代の流れに乗らな

いとだめだと思っ

意見 議員の皆さんが、どのような取り組みを具体的にやって、ここまでできましたという中間報告をこういう場で示してほしい。

どういうまちづくりをしていくのかという方向、具体的に取組んでほしい。

要望 女性議員がもっといえるといい。半分

以上はふえてほしい。

問 若い人が残るような仕事が少ないと思う。免許資格を持った人でも給料が安いので残らない。

答 本市の企業でも資格取得のため会社が負担をして、雇用確保に努めている。

意見 会社に来てくれるための努力をしているが人手は足りない。

外国人就労者に当たっても夜間に勉強をしている。

意見 小さい部分に手を加えることで子供にやさしいまちになる。

子供が住みやすくなるのは、老人や成人にも住みやすいまちとなっていく。

意見 人口減少対策で学校再編・統合後、空き教室等に高齢者専用のコワーキングをつくり都会から高齢者を呼び寄せるという案はどうか。

○自由討論

問 お魚センターの店

舗についての問題はどくなっているのか。

答 組織的なことについては説明されていないので、回答できない。

要望 市議会議員は各自が自覚を持っていただきたい。

問 災害が起こった場合、自分のことは自分で守るのは当たり前だと思つ。情報伝達の一つとして、防災無線、防災ラジオ、日ごろから各自で準備すること

が大事だと思つが、防災無線は個人で負担するのか。幾ら負担するのか。

答 補助金はある。条件として、防災組織をつくっている自治公民館に2分の1の補助があるということである。あとは、どのくらい公民館の中で補助が出るのかどうかは、各公民館におまかせしている。

意見 初めて参加したが若い人が少ない。今後、若い人がふえて話

ができたらしつれしい。

要望 部活の話があったが、体育関係の予算をふやしてほしい。別府、立神、桜山、枕崎の各校区に運転手つきで大型バスが1台あれば、保護者の送迎の負担が減って助かる。部活だけは行きたいところに行けるようになるとうい。

意見 海・山・川等の自然体験する場所がない。例えば、サーフィンをする場所、カブトムシがとれる木など植えたらどうか。

意見 ユーチューブなど利用、枕崎の名所、果物など紹介してはどうか。

意見 若者たちがいろいろチャレンジできる公園施設をつくってほしい。

市の体育館や総合体育館の空調施設を整備して、使用料金を安くしてほしい。利用客もふえると思つ。

要望 それぞれの議員は皆さんで話し合つて、ビジョンをまとめ上げ、

市民のために昼夜頑張る議員になつてほしい。

アンケート調査結果

参加者の皆さんにアンケート調査にご協力いただきました。今後の参考にさせていただきます。

※紙面の都合で一部のみの掲載になっていますが、ホームページには掲載していただきます。

今後の意見交換会(テーマ含む)の内容、運営などについて

・質問に対し、その場で回答がない。何らかの方法で知らせてください。

・大分論点がずれる傾向にある。テーマ設定を細分化する必要があるのではないかと感じました。

・枕崎の人口減少、少子化問題についてのテーマよりやや外れた意

見もあり、また真剣な子育ての意見、提案もあった。重い問題で、解決はすぐにはできないところもあるけど、知恵を絞ってほしい。

・1人当たりの時間を決めてほしい。1人1回のみ。

・今回のテーマに沿つた実のある意見が聞かれるような場にするために対象者(若者、子育て世代)への呼びかけを考慮してほしい。

しかし、さまざまな立場の思い、考えを知ることができ、よい機会でした。

・子供たちの話なのに親世代が来ていない。

・意見交換会自体は貴重な機会だと思つますが、別の形でもっと気軽に話し合える場があればいいと思つます。

・今回の意見交換会について何が気になった点等

・議員は市民のために

働いてください。若い議員がほしい。若者は1回、外(市外)に住み、経験や考え方がそれぞれ上書きされ、いづれ帰つて来る。帰巢本能をくすぐる取り組みを推進することに注力するべきなのではないか。



市民会館での意見交換会

・テーマ内容は大変な重要問題。これからも引き続き取り上げてくださうい。



・議員の方々は、議題に対する話し合いをしつかりしていただき、指針に沿って、自信のある対話ができるような場になればいいなと思います。

・女性向けに昼開催を行ってほしい。

・人口減少に歯どめをかけるべく、企業を連れて来てください。(企業誘致)

・産業のPR、オール枕崎の流れの中で、みずから産業をどのように生かしていくか考えてみたい。

副議長を選出 令和元年第5回定例会

去る12月6日、吉松幸大副議長の辞職に伴い、豊留榮子議員が副議長に選出されました。それに伴って、常任委員会などの委員会構成等も変更されました。

◇副議長



豊留榮子 副議長

◇委員会構成

総務文教委員会は、上迫正幸委員が副委員長に選任されました。また、議会運営委員会は、新たに上迫正幸議員が議会運営委員に選任され、清水和弘委員が副委員長に選任されました。

議会を傍聴してみませんか

本会議及び委員会は、原則として一般に公開されており、どなたでも傍聴することができ

ます。議会では、市の予算・決算、条例制定をはじめ、皆さんの生活に関わりのあることが議論されています。

また、ご自身が選ばれた議員が、どのような活動をしているのかを目の前で見ることができると、市議会活動に触れる最も身近な方法です。

都合が合わず、なかなか会議を傍聴することが難しい方は、インターネットで本会議の映像を配信しますのでぜひご視聴ください。

傍聴の手続

傍聴を希望される方は、3階入り口に置いてある傍聴券に記入し、箱に投函してから入場してください。

市のホームページからアクセスできます。

市のホームページの「議会インターネット中継」のページにアクセスしていただき、注意及び免責事項をご確認後、ご視聴ください。

生中継及び録画映像

現在、枕崎市議会では「YouTube」で本会議を生中継を配信し、録画映像も配信しています。 ※本会議が開催されているときのみの配信となります。

最新のアップロード状況を掲載しています。こちらから直接アクセスできます。



編集後記

10月4日「市民との意見交換会」が行われ、多くの市民に御参加いただきました。皆様から貴重な御意見・要望があり、意見で議会に飲酒して酔って出席した議員がいたとの指摘を受けました。

9月13日の予算特別委員会委員長は確認してないので何も言えない、議長はきょう初めて聞きましたので全員で協議したいと答弁がありました。

10月23日全員協議会が開催され、そこで疑惑の議員は職務を粛々と進めてまいりますと身を引く気はないことを弁明しました。対応は今後も協議されます。

(禰占通男)

議会報調査特別委員会

- 委員長 眞茅弘美
- 副委員長 東 君子
- 委員 禰占通男
- 委員 上迫正幸
- 委員 城森史明
- 委員 永野慶一郎